

日本モンゴル学会秋季大会プログラム
2022年11月19日(土) 13時から17時25分まで

総合司会：尾崎孝宏（鹿児島大学）

- 開会の辞（副会長） (13:00~13:05)
- 第1部 日本・モンゴル外交関係樹立50周年記念基調講演 (13:05-13:45)
紹介・司会：白石典之（新潟大学）
バトムフ・ツォグトバートル（モンゴル科学アカデミー考古学研究所・資料研究部長）
「モンゴル国における歴史文化遺産の保護と活用」
- 第2部 研究発表 座長：萩原守（摂南大学）
発表1. O. バトサイハン（モンゴル科学アカデミー歴史学研究所）
「1945年から1948年まで総務省矯正施設所長を務めたタスランギーン・バヴォードルジ」 (13:45-14:10)
発表2. 谷川春菜（早稲田大学博士後期課程院生）
「清朝統治下ハルハ＝モンゴルの貨幣－フレーにおける銀と茶－」 (14:10-14:35)
発表3. B. プレン（北海道大学博士後期課程院生）
「吉原四郎と東部蒙古－「アジア主義」との関連に注目して」 (14:35-15:00)
〔休憩 15分〕
- 第3部 研究発表 座長：角道正佳
発表4. N. ハグバジャブ（東京外国語大学博士後期課程院生）
「モンゴル語の副動詞に後続する3人称所有小詞 n' について」 (15:15-15:40)
- 第4部 研究発表 座長：富田敬大（神戸大学）
発表5. 上村明（東京外国語大学）
「新型コロナウイルス感染症のモンゴル国の移動牧畜への影響を考える」 (15:40-16:05)
発表6. 児玉香菜子（千葉大学）
「オーラルヒストリーからみるモンゴル牧畜民女性の大都市進出過程とその背景」 (16:05-16:30)
発表7. ウユンガ（総合研究大学院博士後期課程院生）
「ラクダの通年搾乳を可能にする飼育技術に関する人類学的研究」 (16:30-16:55)
発表8. スルナ（千葉大学博士後期課程院生）
「モンゴル牧畜民の家畜に対する民間療法：中国甘粛省肅北モンゴル族自治県の事例から」 (16:55-17:20)
- 閉会の辞（会長） (17:20-17:25)